



地球環境・共生ネットワーク（略称、U ネット）が主催する「善循環の輪茨城の集い」（「花のまちづくりセミナー」も同時開催）が、去る4月17日石岡市民会館で600名を超す参加者を得て開催されました。

4月17日
石岡市
石岡市民会館
600名超の参加
比嘉教授を迎え
盛大に開催される

善循環の輪茨城の集い
花のまちづくりセミナー
IN 石岡

NPO
緑の会

特定非営利
活動法人
NPO緑の会
取手市小文間
3838-1
TEL 0297-
72-8791

**第一部
花のまちづくりセミナー**
午前の第一部は「花のまちづくりセミナー」があり、石岡市の東の辻水源池付近で花づくり

この催しは、主に茨城県内のNPO緑の会をはじめEM活用グループ40団体で構成する実行委員会（実行委員長は石岡緑の会の鈴木せつ子氏）が3回の会議を重ねて企画運営したものです。
NPO緑の会も恒川理事長が実行委員会の副委員長を引き受けた他、事務局を担当して業務を担当するなどして、大いに活躍しました。また、地元石岡緑の会（大倉みや子会長）の会員会友の皆さんも当日の会場設営や名刺交換交流会の運営などに大いに頑張っていたいただきました。
当初300名収容の会議場を押さえたものの、駅から遠いため、大規模な石岡市民会館に変更されたことで参加者の数が心配されました。また当日はこの時期には珍しく雪の朝になりましたが、実行委員メンバーの協力で600名を超す盛況となりました。
石岡市の荻沼企画部長、佐々木市長室長はじめ幹部の方、神栖市の市長代理の方など行政の幹部の方も大勢参加していただきました

かつてジャンゲルのような大量のゴミ捨て場で、誰も足を踏み入れることがなく湿地帯であった水源池とその周辺を、自ら先頭に立ってきれいにしてきた奮闘ぶりが良く分かる報告でした。



を進めている地元区長の佐藤信夫氏の「花いっぱい街にも家も心にも」と題した熱のこもった事例発表がありました。



「カムカムバンド」の
歓迎演奏
今では水源池に鯉が泳ぎ、周辺には花が咲き乱れ、立派な市民の憩いの場となっている様子が映像と共に力強く報告されました。
午前の部終了間際には、地元石岡市の視覚障害者施設光風荘の「カムカムバンド」による歓迎の演奏がありました。
曲目の中にはEM発祥地沖縄の唄「しまんちゅの宝」もあり、目に障害のあるメンバーが音だけを頼りに一所懸命に演奏する姿に、会場の皆さんは感心したり感激したりしている様子でした。

第二部 善循環の輪茨城の集い

善循環の輪茨城の集い実行委員会を代表して歓迎の挨拶する 鈴木せつ子代表



主催者を代表して 浜洲委員長の挨拶要旨

U ネットは、平成10年にボランティアの全国組織としてEMを活用して資源循環型の生ごみの堆肥化、河川や海の



水質浄化に取り組んできました。ご当地茨城では生ごみ堆肥化で総務大臣賞を受賞したNPO緑の会をはじめ24のグループが生ごみ堆肥化や河川等の水質浄化などに取り組んでおられます。

U ネットは5年前から善循環の輪の組織づくりを始めましたが、目的は環境問題に取

り組んでいる皆様の横のつながりを深め、情報を交換し、お互いに助け合うネットワークを作ることにあります。

すでに千グループ20万人の輪になってきています。今後50万人を目標に、EMで環境を守る一大ネットワークを作りたいと考えています。

特に知名度の高い所では、3年前に日本橋川の浄化がスタートしました。死んでいた川が悪臭が消え、ヘドロがなくなり、生き物がいなくなった川に小魚が増え、ハゼやボラの他、アユまで発見されるようになりました。

一昨年からは、奈良の大仏で有名な東大寺の浄化が始まり、今ではドロドロに汚れていた境内の鏡池が、文字通り鏡のように澄んだ池に変貌し、枯れかけていた南大門の松が生き生きと蘇ってきました。

昨年の4月には天の橋立の内の浄化が始まり、9月には伊勢湾や三河湾の浄化が地元魚業組合の方と一緒にスタートしています。

文明という美名のもとに自然を破壊してきた過去を反省し、少しでもきれいな地球を後世に残すために、皆さん善循環の輪の仲間に参加していただ

講演「日本医学の現状と予防医学」

沖繩照魁クリニック 田中佳医師の講演要旨

田中医師の講演では、私たちが日頃医療について感じている常識が覆るような講演の内容で、驚きをもって話に聞き入りました。



世界が羨むような医療先進国の日本で癌の死亡率が世界で最も高いこと。税収が37兆円に対し、医療費は34兆円にも上っていること。

大騒ぎした新型インフルエンザで死亡したのは146人、ワクチンを接種して死亡したのは107人であったが、肺炎で死亡は1万1千人、癌での死亡は34万人であること。

特にインフルエンザでやっつてはいけないことに解熱がありますが、小児科医では常識でも他科の医者で知らないことが多いこと。

最近減塩のすすめが、あらゆる機会に報じられているが、減塩することで、高血圧の悪化、心筋梗塞の危険率アップ、糖尿病の悪化、免疫能力ダウン、癌の危険性アップなどの悪影響が上げられること。

一方減塩が必要な病気には心不全と腎不全があり、ほとんどの場合、減塩はむしろ悪影響であり、美味しく食べるだけの塩分をとることは全く差し支えないこと。

血圧は加齢とともに、上昇するのが世界の常識なのに日本では老若男女関係なく一律に高血圧の基準が決められていることで日本の50歳過ぎでは2人に1人が高血圧とされている不可解さ。

コレステロールは体に極めて必要なもののにかなり悪玉扱いされていること。卵の摂取は完全食品に最も近く1日3個とっても問題のないこと。

病名は星の数ほどあるが正常を維持できなくなった身体のシステム異常に過ぎないのであって、そのシステムを正常に保つ(健康)ためには、体に良い食材(天然、自然な食材、天然塩、良い水、EMで育った野菜や食肉、EM鶏卵やEM乳製品など)をとって、悪いものをとらない、さらにEMで体の代謝、免疫力、修復能力の向上をはかること、云いかえればEM生活をすること。

などの貴重な講演でした。

比嘉教授の講演要旨

田中先生の話にもあったように健康にとって一番大事なことは代謝機能を強化すること。代謝機能が駄目になると酵素機能が駄目になることで、その原因は全て農薬や化学肥料、抗生物質などの化学物質を使う農業や畜産、水産などに起因しています。



この汚染から逃れる方法は、農薬や化学肥料、化学飼料を使わない安全安心な食材をとるよう心がけることが大事ですが、自分の力だけで抵抗できない、どうしようもない現実があります。

そこで、EMを生活のあらゆる場面で取り入れる、EM生活をする中で化学物質の反応を抑え、最後には分解して無害化しまうことができるのです。家庭から米のとき汁EM発酵液を流すなど、あらゆる生活の場面でEMを使うことで、自分を守ることができ、結果として環境を守り、家庭や世間を良

くしていくこととなります。
ご当地では、霞ヶ浦をきれい
にしようと取り組んでおられ
ますので、日本橋川の浄化につ
いての成果をスライドを交え
てお話ししたい。

日本橋川はEMの投入をは
じめて3カ月でとても臭がっ
た臭いが解消し、半年たったこ
ろには小魚が見られるように
なり、一年たったころにはハゼ
やボラの大群が見られるよう
に蘇ってきました。

2年過ぎには鮎までもみら
れるようになり、今では小石川
橋の辺りではいつでも鮎が見
られます。

日本橋川の川岸にEM活性
液装置の1トンタンクが10
機備え付けてあり、100倍利
器で増やしたEM活性液を更
に20倍から50倍に培養し
て毎週10トンのEMを日本
橋川に流しています。

日本橋川の川水は、満潮時に
は逆流し後楽園付近で神田川
へ流れますので神田川まで悪
臭が消え、綺麗になってきてい
ます。日本橋川と神田川は隅田
川に合流しますので、羽田方面
へ至る隅田川も綺麗になり、東
京港や東京湾まで綺麗になる
兆候が見えてきています。

皆さん自身がEMを使うこ
とで家庭が良くなり、地域が良
くなって、全ての環境が良くな
ると云う善循環の輪が広がっ
ていくことにつながるのです。

沖縄のホテルコスタビスタ
およびEMウエルネスセン
ターのPRをする
EM研究機構地域振興部
マネージャー
芝幸一郎さん



善循環の輪への参加を呼
び掛ける
U ネット
吉澤文五郎さん



2月14日第2回実行委員会
熱心な討議の様子

事例発表と 比嘉教授への質問

つくば市竹園高校生
グループ代表江部正周さん

つくば中央公園池の浄化
活動を行っている竹園高校生
グループの代表江部正周さん
らは、直接つくば市に掛け合っ
て了解を得て、自発的に池の浄
化活動を開始している。



また、単に池の浄化にとどま
らず、公園にやってくるお子さ
んたちに楽しいEMだんご投
げや紙芝居やゲームを通じて
「小さなお子さんの夢を育む
活動」を行っているとの報告が
ありました。

比嘉教授への質問は、
EM団子を投入することで
池の浄化を行っています。浄
化にはどれくらいの間隔がか
かるでしょうか。また何か工夫
したら良いアドバイスがあれ
ばお願いします。

比嘉教授の回答
EMの効果は、生物現象であ
るから、生物（EM）が効果を
出すまで増えてくれれば確実に
効くと云えます。EMが化学物
質であれば1トンに対して何
グラム投入すればこうなると
説明できるかもしれません。が、
生物なので、EMが増えて汚水
や汚泥を食べてくれる用件が
整えば確実に効くことになり
ます。私がよく、効くまで使え
ないというのはそういうことな
のです。ですから、EMだんごや
活性液をたくさん作って人海
戦術で効くまで行うことが大
事なのです。

取手市農業グループ「緑の
広場」中村豪汎（たけひろ）
さん
中村さんは20年ほどのサラ
リーマン生活を経て、5年前
から農業を始め、多種多様なベ
ビーリーフの栽培にEMを活
用して頑張っています。

比嘉教授への質問は、
植物自体がもっている硝酸
態窒素や亜硝酸をどのように
したら減らせるでしょうか。

比嘉教授の回答
硝酸や亜硝酸は、ほうれん草
でしばしば問題になります。特
に家畜をベースにした肥料を
使うとその傾向が強くなりま
す。EMを使うと、硝酸がひど
い時は窒素ガスになって空中
に分散します。還元状態（酸素
が少ない状態）になるとアンモ
ニアに戻し、アンモニアを更に
還元して最後にはアミノ酸に
戻し、硝酸態窒素や亜硝酸は全
くない状態になります。EMで
押さえるのではなくて、形を変
えて生産力に変えて行くこと
が証明されています。

EMをやったけど、硝酸態窒
素や亜硝酸が残っていると云
うことは、EMが足りないだけ
のことです。EM1号にEM3
号を5%ほど加えて使うとも
っとスムーズにいきます。

さらに葉面散布をすると光
合成が盛んになるので硝酸や
アンモニアがすぐにアミノ酸
に転換するので効果的です。

比嘉教授への質問は、
農薬や化学肥料は一切使わ
ず、スーパードライにも出荷して
います。品質や味が良いこと
で大変評判が良いそうです。

農薬や化学肥料は一切使わ
ず、スーパードライにも出荷して
います。品質や味が良いこと
で大変評判が良いそうです。



比嘉教授への質問は、
農薬や化学肥料は一切使わ
ず、スーパードライにも出荷して
います。品質や味が良いこと
で大変評判が良いそうです。

比嘉教授への質問は、
農薬や化学肥料は一切使わ
ず、スーパードライにも出荷して
います。品質や味が良いこと
で大変評判が良いそうです。

比嘉教授への質問は、
農薬や化学肥料は一切使わ
ず、スーパードライにも出荷して
います。品質や味が良いこと
で大変評判が良いそうです。

比嘉教授への質問は、
農薬や化学肥料は一切使わ
ず、スーパードライにも出荷して
います。品質や味が良いこと
で大変評判が良いそうです。

られるまでにきれいな川になりました。



最近では鮭の卵を購入してきて、学校の水槽で孵化し、この3月に稚魚を放流しました。3年後、4年後に鮭が戻ってくることを楽しみにしています。

また、市内小中学校のプール清掃にEMを活用して取り組んでおり、平成21年度は14校で実施しています。プールの水は銚田川、巴川などへと流れ、北浦(霞ヶ浦)に流入し、川や湖の浄化にも役立っています。

比嘉教授への質問は、

銚田川は本当にきれいなになりましたが、残念なことがありあります。それは水質検査をすると透明度は水道水と同じなのに、窒素の数値が非常に高く、北浦に流れる河川の中でワースト1になっています。

原因は流域が大型農業地域で農薬の使い過ぎ、畜産業も多く糞尿の流入、さらに下水道の普及率が0で家庭の雑排水の流入などが上げられます。

調べてみると、水道水の窒素の値は0.2に対し、銚田川の水は最高レベルの1.0です。さらに井戸水を調べてみたらほ

とんどの井戸水で最高レベルの1.0で、自噴している地下水も1.0でした。

窒素を大量に摂取すると変化してガン化するといわれています。

この問題解決には、ボランティアの力だけでは限界があるように思います。県、市レベルの対策が必要と思われませんが、腰を上げそうにもありません。どう考えたらよいでしょうか。

比嘉教授の回答

畜産の盛んなブラジルでも同じような問題があつて対応したことがあります。1トンの汚染された水に対して1のEMを1週間に1度か月に2度ほど入れていくといつの間にか分解して値が下がってきます。

もう一つの方法は、農業の窒素肥料として使う方法もあります。例えば水田の窒素肥料を控えて、汚染された水にEMを入れての流すと、水田で浄化されて、その水で川や北浦の浄化に役立ちます。

このように、技術的にはすでに解決策はあるのです。問題は、市村さんが云うように個人的に解決するには限界があります。

銚田市が理解をしてこいう対応でいきましようとなれば事は簡単なのですが、日本橋川のようにEMタンクを設置して川に流す、汚染された井戸

水や水田にEMを流せばすぐに解決することなのです。

小さな実験をして、実例で証明して説得していくしかないでしょう。

水槽に汚染された水を入れ、EMを入れて1日か2日で値が確実に下がってきますから、市村さんでもリトマス試験紙で証明できることです。窒素の他にもリンも同じように解決できます。

もし、必要な条件が整えば、私が乗り出しても構いませんから頑張ってみてください。

石岡市「霞ヶ浦をきれいにする会」代表大倉敬裕さん

霞ヶ浦をきれいにする会の活動を始めて、3年ほどになります。1トンタンク3台で2次活性液をつくって浄化活動を始めました。

その後養魚用の4トン水槽を10台貸して下さる方(川俣さん)がありまして、この4トンタンク10台で活性液を作つて流しています。

野ざらしの場所でタンク上部にビニールシートを縛つて作業をしているため、雨風をうまく防ぐことができず、良質の活性液ができない悩みがあります。

最近では石岡市内の小中高59校のプールをEMで清掃すべく学校や教育委員会に働きかけをしています。このネライは、学校のプール

からEMを川に流し、霞ヶ浦に流すことにあります。



比嘉教授への質問は

4トンタンクでのEM活性液の作り方、および1トンタンクの培養は、池の水を直接汲んで活性液100、糖蜜400を入れていますが、これで問題ないでしょうか。

同会 鈴木由紀子さん

6年位前に会の代表からEMを使うと水がきれいになるんだよと伺いました。水や地球を汚してきたのは私たちなので、子供や孫に綺麗な水や地球にして返してあげたいと活動に参加するようになりました。自宅でも米のとぎ汁を流していますが、私が留守の時市役所から下水の検査に来て、お宅の溜桝は綺麗だねと言われたと娘から聞きました。



比嘉教授への質問は 私はダンゴ部長をやっておりますが、湿気の多い時など、団子に黒い毛が生えてしましますが、見た目が悪いのでどうにかならないでしょうか。

比嘉教授の回答

活性液を大量に作る時、米ぬかを0.2%、0.5%位入れると糖蜜は0.1%位で済みます。そしてEMの種菌を入れると糖蜜が薄いのでEMがすごい勢いで増えて3日目位にはPH3.5位になります。このまま喜んで使わないでいると、週間経った頃には4.5位になって腐ってしまいます。糖蜜が多いと餌が長く供給できるので長く保存できますが、その分お金がかかってしまいます。

水の浄化のように大量に使う場合にはEMが一番元気なときに使うのが効果的です。理想的には、できたEMを半分流し、その上に餌を入れて仕込み翌日また半分流して、また仕込むことを繰り返すことです。

EMパウダーを1万分の1位入れたら、EMセラミックスをタンクの底に置いたりすることも更に効果的です。

団子の黒いカビは、中国で老酒(ラオチュウウ)を作る時の菌の仲間です。

水分が多くて嫌気状態が強いと出てきますのでシートなどを掛けないことが大事です。黒いカビは何度も実験の結果、

悪いものではなく効果もあり
ますので、使っていただいても
大丈夫です。
神栖市「養豚業」
野口昭司さん

私は当時の神栖町で養豚業
をやっておりますが、その頃規
模拡大をやっていました。悪
臭への対策はしていません
でしたので、神栖町でワースト
3に入る悪臭で近所に大変迷
惑を掛けておりました。



平成9年にEMが良いと云
うことでEM1号を培養して
1千倍液を飲用に、百倍液を悪
臭対策として豚舎に散布しま
した。ところが全然効果があり
ません。そのまま継続してあり
ましたが、夏になるとますます
臭いがひどくなり役場から一
日おきに何とかして下さいと
云ってくる始末。その状態が秋
まで続き、その内気温が下がっ
てきて臭いも少なくなってい
きました。
EMが効かないのは培養の
仕方に何か欠陥があるのでは
ないかと思つて調べてみまし
たら、常温で培養をやっていた
ので発酵に温度が足りなかつ
たことが分かりました。

加温して培養しましたら急
速に良くなつてきて次の春か
らは、まず八工がいなくなつて
豚舎に散布すると臭いが瞬間
的になくなりました。それに以
前ではできた堆肥に窒素が多か
つたのですが、窒素が以前の5
分の1から6分の1に激減し
ました。

神栖町はピーマンの産地で
して、土が砂で痩せています。
1反当たりの窒素の必要量は
だいたい40kgです。
私の堆肥は1反にダンブ1
台分で約4トンありますから
計算上25kgの窒素が供給でき
ます。農家は残りの15kgを補
えばよく、臭いがなく窒素が少
なく、野菜に最も適した堆肥と
云うことで堆肥が売れるよう
になり、生産が追いつかなくな
っています。

一般の養豚家は臭いがきつ
く窒素が多いので堆肥の始末
に困っています。
それと尿の方はビニールで
プールを作っていますが、容量
は投入槽が四百トンで処理槽
が二百トンです。これを3台の
エアポンプで爆気してありま
すが、臭いは鼻を付けるように
して嗅いでも全然臭いません
で、良質の液肥ができています
そんなことでEMはすごいと
思っています。

比嘉教授への質問は
尿の処理現場で、今や夏でも
冬でも液肥の生産スピードが

同じなのはなぜでしょうか。
比嘉教授の回答

野口さんからデータをいた
だいておりますが、EMを使い
始めた前と後ではDOPは6
120が後では20を切つて
います。下水の放流基準が20
ですが、下水の原水は200か
ら250を苦勞して20以下
にして流していますので、こん
な数値のものを20以下にす
るといふのは大変なことです。
この水を川に流すと下流がき
れいになっていきます。

このことは畜産や生活雑排
水があるとここで止めて、EM
を入れてオーバーフローさせ
て川に流せば川や霞ヶ浦をき
れいにする仕組みが成り立つ
というヒントを与えてくれて
います。

EMをずっと使つてあるレ
ベルに達すると、その機能性は
夏も冬も変わらず一定になり
ます。抗酸化レベルが上がつて
光合成細菌が安定化すると、温
度に影響なくずっと効果が持
続するのです。

もし温度が下がったことに
より効果がでないときは、EM
の密度が上がっていないだけ
なのです。
例えば、EM(光合成細菌も
入っている)と有機物をしっか
り水田とか畑に入れると冬で
も4度位地温が高くなり、その
畑だけ霜が降りないとか、その
水田だけが凍らずにモヤがか

かるようになります。

EMの中の光合成細菌は、光
がないと増えない、嫌氣的でな
いと増えないと一般には云わ
れていますが有機物があると
増えることが私たちの実験で
分かっています。

会場からの質問と

比嘉教授の回答要旨

つくば市ブルーベリー農園
渡辺千江子さん



14年ほど前からブルーベリ
ーの栽培をしておりますが、栽
培を始めて5、6年経つたこ
ろ比嘉先生の講演を聞きに云
つて、その時アドバイスをいた
だいてから無農薬でEM栽培
をしております。

去年の秋位から何本かの木
に変化があり、根本を掘つてみ
ましたら紋羽菌が発生してい
ました。

EM研究会に問い合わせまし
たところ、EMを50倍から6
00倍に希釈したものを注入す
ることで抑えられると伺いま
した。紋羽菌に対してEMを
どれ位の量をどれ位の周期で
やったらよい結果が得られる
のでしょうか。
比嘉教授の回答

紋羽菌は果樹全般の根を阻
害するものです。原因は排水が
悪いことと未分解の有機物の
存在です。

これに対処するには、通常は
EM活性液の原液を1本の木
におよそ3を二カ月に一度
のペースで根本に注入します。
そうすると、原因となる有機物
を分解し紋羽菌を押さえたく
れます。もっと早く処理したけ
れば、EMパウダーを水に溶い
て、ブルーベリーの幹に塗つて
更に根際にも浸透させます。

ブルーベリーでは、この方法
でやっている多くの事例があ
りますので、安心してやってみ
てください。

茨城町さわやかエゴの会
郡司 巨さん

最近新聞の三大紙で「万寿の
しずく」の広告が大々的に行わ
れており、これに関する質問が
多く寄せられています。
万寿のしずくとEMXGOL
LDとの違いについてお聞き
したい。



比嘉教授の回答

EM生活発行の「健康生活宣
言第4号」の中にEMXGOL
Dに行き付いたいきさつを書

いてあります。

EMの運動というのは、食糧や農業の問題、環境の問題を解決する、そして病気になるための方法を安く誰にでも提供できるようにという方針で展開してきました。

しかし、日本の法律は色んな規制があつて、健康に良いからこれを飲みなさいとやると、法に触れることになります。

そこで清涼飲料水として作らないとEMの力を分かつてもらえないので、抗酸化物質の多い米糠やビワ、コンブなどをEMで発酵させて濃縮したのが、第一世代のEMXで、このレベルは誰でも作れますので、EMXまがいのものが作られるようになりました。

このレベルのEMXは熱を加えると効果が落ちますので、熱は加えない方がよいのです。そこで熱を加えてパワーがアップする第二世代のEMXを作りました。

このノウハウはEMXの製造を委託していた会社には伝わっており、EMXと同等品」と称している商品は全て第一世代のレベルのもので、加熱すると効果が低下します。

第三世代のGOLDは病気を治す基本が触媒的なエネルギーの転換、要するに代謝を促進させるところにポイントがあり、これが働けば色んなエネルギーが入ってくるので効果

が高いということが分かります。そこで原料を酵母エキスやサンゴカルシウムなどに変えて、色んな抗酸化物質や補酵素が増えるようにして、熱を加えたら効果が倍になる方法を確立しました。

最初は、EMXはそのままにして、その上のランクのGOLDを作ろうとしましたが、これまで製造を委託していたメーカーが協力してくれないので、EMXという名前は使えないように封をしてGOLDを自分で作りました。第二世代のEMXは第一世代の倍の効果が

あり、GOLDは第二世代の5倍の効果があります。このことは東京女子医大その他の機関で証明されています。(万寿のしずく)は第一世代のEMXと一緒にと云っていますから、GOLDの十分の一しか効かないもので、過去のものを同じ値段で売っているのです。

龍ヶ崎市

海老原龍夫さん



最近無農薬でEM栽培の玄米を食っています。栽培している農家は鶏糞や魚粉を肥料に使っているようです。

私の知っている人によれば、動物性の肥料は入れない方がよいと聞いていますが、どうなのでしょう。

比嘉教授の回答

これはレベルの問題です。EMの密度が低い時は、動物性の肥料を入れるとかなりの部分が腐敗に向かいます。そういう意味では良くありませんが、EMを思い切り使って肥料を発酵させるようにすれば、アミノ酸が多くなり栄養も良くなり、その玄米は総合的な機能食品に変わります。

有機農業では、従来の技術であれば問題が起りますが、EMで徹底してやれば、その原因である酸化物質とか硝酸とかアミノ酸などをたんばく質に転換して機能性の高い食物になります。従ってEM技術のレベルの問題と理解して下さい。

EMネット益子

野沢 馨さん



去年伊勢崎の方で比嘉先生の講演をお聞きしてから、ドラム缶で作る青草発酵液に挑戦して、失敗しました。

最初EMの活性液にボカシを入れて、それに畑の残渣を入れて置いていたら強い臭がし

てきましたので、使わずに置いていたら悪臭がしてしまいましたので、使わずに密閉してありますが、今日話を聞いていて、悪臭がする前に使っておけば良かったと思つていますが、いかがでしょうか。

比嘉教授の回答

EMを除草剤として使うときは、そのように腐らせて使うと、ササでも枯らしてしまうほどの威力があります。

腐敗に行かない前、チョット嫌な臭いがしたなと感じたときは、EMを足してやって、EMの発酵的な臭いがして、臭い臭いがないという状態をつくる、例えば手を突っ込んで、水で洗って、手に臭いが残っていないか確認したらOKです。臭いが残るようでしたらEMを足してやってみてください。

石岡市柿農園

田崎從子さん



私は反あたり4トンの牛糞堆肥を使って柿づくりをしており、今年始めて普及員の方に堆肥はあまり入れないようにと指導を受けました。

以前堆肥を入れてもEMを使えば大丈夫と頭に入ってい

ましたので、今年は牛糞堆肥を半分減らしましたが、このことについてお伺いいたします。

比嘉教授の回答

化学肥料をベースにある一定以上の有機物を入れると腐敗が変わって有害になります。ですから有機物はあまりやるなどという指導になります。EMの場合には違います。

土に混ぜずに、土の上に有機物をおいてEMをかけて真っ白に菌糸が張ってボカシ状になったところに、キュウリでもナスでも植えると、びっくりするくらいの収穫になります。

果樹の場合も同じように使つて大丈夫です。心配な時は、有機物をビンに入れて水を入れて1日か2日経って、この水が濁つて臭い時はEMが足りません。水が澄んでいやな臭いがない時は、EMが効いている証明です。

編集後記

「集い」の報告特集が今日になってしまいました。集いの後、編集者が40日も日本を離れていたことや怠慢が重なり、テープの巻き戻しなども加わつたこと、大変申し訳ありません。また、紙面の都合で内容を要約しているため、十分に意を伝えていないこともあると思いますが、ご容赦いただきたいと思います。集いの翌日、比嘉教授には霞ヶ浦をきれいにする会の拠点、東の辻池と上谷原池を視察していただき、指導と激励を頂戴しました。KF 大変有難いことでした。